



勝浦市立
勝浦中学校
第6号
R7.11.28発行

★★★ 3年生の租税教室 ★★★

11月5日(水)、3年生の社会科の学習として、茂原税務署の方をお迎えして「租税教室」を行いました。税の仕組みや税の大切さなどを中心に、わかりやすく丁寧に説明していただき、生徒たちの税に対する理解が深まりました。



2年生がバグパイプの体験をしました

10月30日(木)に2年生の音楽科の学習(世界の音楽)の一環として井上啓さんを講師にお迎えして、バグパイプ体験を実施しました。演奏を披露してくださるだけではなく、楽器の特徴やスコットランドの民族衣装とその歴史についてをわかりやすく説明してくださいました。生徒たちは、メモを取りながら真剣な表情で説明に耳を傾け、楽器に触れたり実際に衣装を身に着けたりと様々な体験をさせていただきました。



2年生の郷育プロジェクト～漁業・水産業編～



魚さばきに挑戦



11月19日(水)に2年生は郷育プロジェクトの一つ「漁業・水産業体験」として、鯖の二枚おろしに挑戦しました。当日の朝に届けられた鯖を、講師として参加してくださった漁協女性部の皆さんに指導をいただきながら、1人1匹ずつの鯖を、全員が二枚におろしました。その後、半身で「味噌煮」を、残りの半身で「おぼろ」をつくり、各自で持参したご飯と一緒にいただきました。

[生徒の感想]

『はじめは、どこを切ればいいのかわからなかったけど、講師の方々のおかげで、きれいにさばくことができました。少しだけ鯖が食べられるようになりました。』

『鯖を二枚におろすことは難しかったけど、この貴重な体験を生かして、家でも魚料理に挑戦してみようと思いました。』



漁船の体験乗船と極寒の冷凍庫体験

11月19日(水)の午後、魚さばき体験を終えた生徒たちは、勝浦漁港に移動して漁船への体験乗船と製氷室・冷凍庫内の見学を行いました。

体験乗船では、漁港を出て、勝魂Tシャツのモデルとなっている「平島」を見ながら勝浦湾内を一回りしました。

製氷室・冷凍庫の見学では、マイナス10℃の製氷室内に並べられた大きな氷に触れたり、濡らしたタオルが短時間で凍ってしまうマイナス32℃の冷凍庫内で極寒の世界を体験したりしました。

[生徒の感想]

『マイナス32℃の部屋に入って本当に寒かったです。また、その中で3時間も掃除をすると聞いてびっくりしました。』

『マイナス32℃の冷凍庫に入ってタオルと髪の毛がすぐに凍りました。寒すぎて耳と鼻がとれるかと思いました。』



校舎西側トイレ（1階～3階）をリニューアルしました

6月より行われていました校舎西側のトイレ改修工事が完了しました。今までのタイル張りの床とは違う乾式の床となっています。

勝浦市が生徒たちのために、1億5千万円をかけて整備してくださった新しいトイレを、いつまでもきれいな状態で大切に使っていきたいと思います。来年度には東側トイレも新しくなる予定です。

